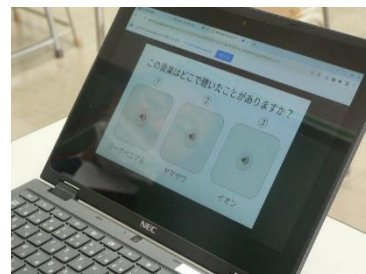
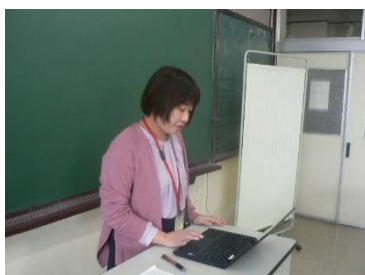


教科の面白さを発信！！

全校生徒を対象にオンラインで、毎週金曜の朝自習の時間、各教科担当がその教科の面白さを伝える試みを行っています。

M教諭（音楽）

生活と音楽が強く結び付いていることを、スーパーマーケットのCMや学校のチャイムなどを通して伝えました。また、子守歌から高齢者対象の音楽療法まで、音楽はそれぞれの年代に不可欠なものであり、音楽のおかげで生活に潤いをもたらされることを話しました。

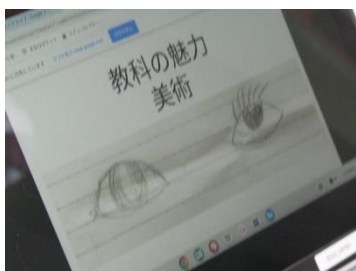


学校のチャイムの起源はイギリスのビックベン

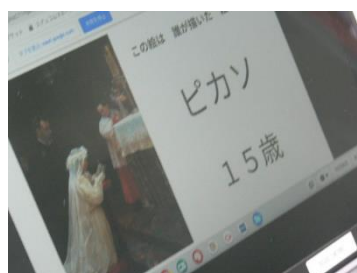
ヨーク、ヤマザワ、イオンのCM

W教諭（美術）

生徒には「良き制作者であり、良き鑑賞者でいてほしい。」と話していました。作品には、自分の思いを表現することができ、あなたの作品を素敵と言ってくれる人がいることは幸せなことと伝えていました。毎日ピカソは、日記のように絵を描いていたそうです。



校内で拾った「目のイラスト」だそうです。誰が描いたのでしょうか？



これはピカソが15歳のときに描いた絵で、ゲルニカまでの生涯を紹介。



これは自身が描いた絵で、家の中にたくさん飾ってあるそうです。

Y教諭（数学）

「メビウスの輪」に挑戦ということで、3種類の輪っかを準備し、そこにハサミを入れていくと、二つの輪に分かれるもの、一つの大きな円になるもの、二つの輪がくっついたままになるもの、がありました。不思議さと論理性を感じる、数学の美しさを示した授業でした。



この後、教室ではクロームブックで「メビウスの輪」を検索している生徒がおり、興味・関心を高めていたことがうかがわれました。